

山梨大学医学部医学科 卒業時コンピテンス/コンピテンシーに対応するロードマップ																																												
卒業時コンピテンス（DP）		コンピテンシー		Level 0			Level 1																		Level 2					Level 3														
				全学共通教育科目			基礎教育科目等										基礎医学系				臨床基礎医学系				社会医学系		法医学	社会環境医学	行動科学	統合臨床医学1～8	感染制御学	診断学入門	臨床推論	臨床実習1（BCC）	臨床実習2（ACC）	社会医学実習	臨床医学研究	CPC	総合医学研究					
				ライフスキル科目群	外国語科目群	情報・数理科目群	学術科目群	創発PBL科目群	学部入門ゼミ	物理学	化学	ヒトの体と病気	生物	生命科学・生命科学実習	地域医療学1	倫理学・プロフェッションリズム	数学1・2	データサイエンス1・2	人類遺伝学	社会の中の医療・医学	医学研究	解剖学A・B	生理学	生化学A・B																実験医学・生命情報	神経科学	薬理学	病理学A・B	微生物学
I	深い人間愛、医療プロフェッショナリズム及び医学の倫理	1	患者・家族や社会に対して誠実に行動することができる。	0				1						1				1												1			1	2		2		3	3	3			3	
		2	患者・家族の多様性、人間性を尊重することができる。	0	0								1	1				1														2	1	2		2	2	3	3	3			3	
		3	患者・家族の苦痛や不安に配慮することができる。	0									1	1				1												1			1	2		2	2	3	3	3			3	
		4	生命倫理、医療倫理、研究倫理、医療安全、法令に基づいた判断、行動ができる。				0							1			1														2			2				3	3	3				
		5	他者との関わりから自らの言動、行動を省察することができる。	0				0							1																		2	2			2	3	3	3				
		6	身だしなみ、言葉遣い、態度など、他者と接する基本姿勢を身につけている。					0						1	1															1				2			2	3	3					
II	医学的知識、基本的な診療能力及び患者個々に応じた適切な対応能力	1	人体各器官の構造と機能を認識し、臨床医学が理解できる。							0	1	0	0							1	1	1		1		1		1			2			2			2	3	3			3		
		2	全身の生理的変化を臓器横断的に説明できる。								0	1	0	0							1	1	1		1		1		1			2			2	2		2	3	3			3	
		3	疾患における病因、病態生理、症候、診断、治療について、知識を基に説明できる。						1	0	0	1	0	0				0			1	1	1		1	1	1	1	1	1		2			2	2	2	2	3	3	3		3	3
		4	患者の抱える問題を臓器横断的に捉えることができる。						1			1						1		1	1	1		1	1	1	1	1	1	1		2			2		2	2	3	3	3			3
		5	患者が抱える問題を心理的、社会的に捉えることができる。				0							1	1			1	1										1		1		2	2	2		2	2	3	3	3			3
		6	基本的な診療技能を安全に実施できる。						1	0					1																1				2		2		3	3				3
III	コミュニケーション及びチーム医療の実践力	1	医療、保健、福祉、介護に関わる様々な職種の役割りを説明できる。				0							1				1												1		2	2	2			2	3	3	3				
		2	患者・家族、医療従事者から必要な情報を収集できる。		0	0						1					1														1	2	2		2		2	2	3	3	3		3	3
		3	患者を含む他職種で構成するチームメンバーと目標を共有し、協働できる。	0				0				1			1	1															1			2	2	2	2		3	3	3		3	3
		4	患者・家族、医療従事者に敬意を持って接し、傾聴、共感を伴う支持的なコミュニケーションができる。					0							1	1															1				2		2		3	3				
		5	適切な情報を患者・家族が理解しやすい言葉で伝えることができる。					0								1															1				2		2		3	3				
IV	生涯にわたり学び、地域医療及び国際医療・社会に継続的に貢献する姿勢	1	医学、医療を自律的、継続的に学ぶことができる。				0		1									1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					2			2	2	3	3	3	3	3	3
		2	医学、医療を他者と共同して学ぶことができる。	0				0																			1					1	2	2		2		2	2	3	3	3	3	3
		3	必要な医学、医療の情報を収集することができる。		0	0		0				1		1					1	1											1	2	2		2		2	2	3	3	3	3	3	3
		4	社会の中の医学、医療の役割を説明できる。	0					1			1			1	1			1	1											1	2	2		2	2			3	3	3			
		5	山梨県の地域医療の現況を理解し、諸課題を説明できる。	0					1					1					1												1				2	2			3	3	3	3		
		6	行政、国際機関が取り組む必要がある医療・健康課題を説明できる。											1					1												1		2		2	2			3	3	3	3		
V	世界水準の医療及び医学研究の理解と実践力	1	医学・医療の発展のための医学研究の重要性を説明できる。		0	0			1						0	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		2			2			2	3	3	3	3	3	3	
		2	科学根拠に基づいた医療の重要性を説明できる。		0	0							1			0	1		1												2			2	2		2	3	3	3	3	3	3	
		3	自然科学および人文社会科学の代表的な研究手法を説明できる。		0	0	0	0		1	1		1			1			1	1													2							3				
		4	情報・科学技術を適切に活用することができる。		0	0				1	1		1			1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		2	2		2	2						3			